平成２９年度第２回　とりぎん文化会館利用者懇談会　概要

開催日時：平成３０年３月８日（木）
１９：００～２０：３０
開催場所：とりぎん文化会館　第５楽屋

１　開　　会
２　あいさつ
３　出席委員紹介　別表のとおり　委員１２名（出席９名、欠席３名）
４　議　　事

（１）　説明事項

①平成２９年度施設利用状況（平成２９年４月～平成３０年１月）について

・・・資料１に基づいて説明（説明者：会館）

各施設の利用率は、開館日数分の利用日数で出したパーセンテージである。１日に何件利用があっても、１とカウントしている。梨花ホールにおいては、吹奏楽コンクールなどの大会がなく、平年並みの６３％の利用率となっている。

小ホールにおいて、通常利用率の高い９月、１０月の利用率が低いのは、大きな大会の候補日で仮押さえされていた日程のキャンセルが影響していると思われる。１月～３月の会議室空調工事の影響で、来場予定者が１００名を切る講演会、セミナー等を小ホールで行われることがあり、表には出ていないが２月、３月は８０％を超える利用率となる。年間利用率は平均並みの約６６％となる見込みであり、ホールにおいての利用率は、どちらも全国平均値となっている。

その他の施設については、会議棟の空調工事を１２月２２日～３月１７日の予定で実施している。本来は会議室を利用されている方々が、工事期間中も当館の施設において会議やセミナーをされたいとの要望があり、リハーサル室、練習室、展示室に机を運び入れて利用されることがあった。練習室はもともと利用率が高いので利用率には反映されていないが、ほぼ毎日終日稼働していた。

展示室は８０％以上の利用率で、競合が激しく予約が取りづらい状況が続いている。

フリースペースは利用率が８０％前後の稼働率で推移してきたが、近年低下している傾向にある。この２、３年の夏の暑さ、冬の寒さが厳しいためイベントの利用希望があった場合、お薦めしにくい状況である。しかしフリースペースはどなたにもお越しいただける開かれたスペースであるため、季節の良い時期に有効に利用していただけるよう考えていきたい。

②平成２９年度施設利用完了報告書アンケート集計結果について

・・・資料２−１、２−２、３に基づいて説明（説明者：会館）

完了報告書は、利用者の方に「利用時に渡し、利用後に各項目について回答してもらう文書」である。

施設の満足度について「不満」など悪い方の数字は、毎年ほぼ変わらない件数である。「とても満足」は７０．９％、「満足」は２８．６％であり、年々「満足」より「とても満足」の方が増えている傾向にある。利用される方の満足度が高まっていることを嬉しく感じている。

前回の利用後のアンケートで不満を感じられた点について知りたいという意見があったので不満を感じられた際の主な意見を資料にまとめた。

まず利用施設の満足度については「展示室の照明」や「会議室の椅子の重さ」や「会議室の音響やプロジェクター等の設備」などへの不満があった。

次に申込手続きについては「ホテルを予約する時のようにネットで簡単にできるようにしてほしい」や「利用料の後払い」や「カードでの支払いを希望」などの意見があった。

世の中が便利になってきている中で、手続きに不満を感じられる意見があった。これらを改善するためには多額の経費が必要となる。不満ゼロを目指しているところだが、改善が難しい状況である。

③平成２９年度４月～平成３０年１月施設完了報告書の主な意見及びその対応

・・・資料４に基づいて説明（説明者：会館）

まず車椅子利用者への配慮について。第１会議室内には段差があり、スロープがないため、車椅子利用者はステージへ登壇することができなかった。そこで「障がい者が暮らしやすい社会づくり事業補助金」を活用し、携帯型スロープを導入し、バリアフリー化を進めた。またこれと同時に筆談ボードの導入も行った。館内のバリアフリー化を進めているが、今後利用する中で気づかれることがあれば、提案していただきたい。

次に駐車場内の高木の剪定について。図書館来館者から高木の枝の落下が怖く、安心して駐車場内を通行できないという意見があった。そのため枝の剪定を行った。この他にも木の根が張り、歩道の敷石を持ち上げてしまい、歩行者が躓きやすい状況になっている。駐車場周りの歩道等の高木についても２０年後を見据えた剪定方法を検討した上で剪定を行い、今後の植栽管理についても見直していく方向である。

次に職員の対応について。下見をした時の説明と利用当日の担当者の説明に相違があったという指摘への対応については、間違いのない説明を行うこと、さらに職員間の情報共有を行うなどの基本的なことを励行したい。

④平成２９年度第１回利用者懇談会での主な意見とその対応について

・・・資料５、６に基づいて説明（説明者：会館）

ペットボトルの回収場所が明示されていないのでどこに捨てればいいのか分からないという意見に対して、回収場所を明示したステッカーを貼付した。

床が汚れていたり、ホッチキスの針が落ちていたりすることについて注意喚起してはどうかという意見に対して、利用者に注意喚起を促す掲示物と配布用カードを作成した。

ホームページに梨花ホールの座席表のエクセルデータを掲載してほしいという意見に対して、ダウンロードできるよう掲載した。その他の資料についても同様に掲載していく予定である。

第３会議室を改装し、他の会議室と同様の仕様にしてはどうかという意見について。現在の円卓の仕様を活かして使用される場合がある。また、数年に１回、国際会議で使用されることがあり、今後増えていく可能性もある。県内にはそのような設備が整った施設が少ないため、改修に踏み込めない。

敷地内に分煙するための喫煙ブースを設置してはどうかという意見について、敷地内で喫煙者が増える懸念があること、また設置した場合吸気口から副流煙が入る可能性があるため、設置に適した場所がない。それらを踏まえて、喫煙ブースの設置の是非について検討しているところである。

利用者懇談会の開催時間について、７時開始という意見が多かったため、７時開始としたい。説明時間を短くし、委員からの意見をいただく時間を確保したい。

鑑賞型事業募集についてどの程度応募があったのかという意見について、「ホームページ」や「アルテ」や「鑑賞型事業提案募集のお知らせ」などで告知し、７月に締め切った。３０年度事業は、県民提案が９件、職員提案が３７件の合計４６件の応募があった。

フリースペースで音を出すイベントをする場合について、会議室への音の影響が懸念されるが、集まりやすいスペースであるため、今後は利用の規定を見直すなどして有効に活用したい。

⑤その他報告事項について

・・・別紙３に基づいて説明（説明者：会館）

ベーゼンドルファーピアノ演奏体験とピアノセミナー＆ミニコンサートについて。前者は２月１６・１７・１８日の３日間開催した。３０分を１枠５００円と設定し、最大２枠まで演奏できる演奏体験である。参加者は２５組３５名。ベーゼンドルファーピアノの演奏できる機会が少ないため倉吉市から遠征して来たという感想やピアノを弾く機会がないのでぜひ続けてほしいという感想、梨花ホールでしか弾けないピアノであるため、リハーサル室などで試弾できる機会があれば良いという感想などがあった。

また２月２５日にミニコンサートを開催した。今回は大阪から講師を招き、セミナーと演奏を交えて、ピアノに詳しくない方にも分かりやすく、楽しくピアノの魅力を紹介した。このピアノは演奏するのが難しいというイメージを持たれることが多いが、講師の解説や演奏が素晴らしかったので、演奏してみたくなったという感想があった。またピアノ演奏会は堅苦しいイメージしかなかったが、このような楽しいコンサートならもっと聴きたかったという感想などがあった。

このピアノが小ホールで演奏できたらという意見があるが、現状ではそれが難しく、現段階では梨花ホールでしか利用できない。梨花ホールで練習する場合は利用料が高くなるので、リハーサル室で利用できないか検討している。

（２）意見交換

・・・別紙４に基づいて説明（説明者：会館）

〇梨花ホール、小ホールを利用して文化芸術に関する催しをする団体に県や市などの補助金の情報を教えてあげてはどうでしょうか？開催費用の工面に苦労している団体にはありがたいと思います。

・・・（資料）平成３０年度鳥取県文化芸術活動支援補助金交付対象事業の募集に基づいて説明（説明者：会館ほか）

→「あなたの芸術・文化活動を応援します！」ということで「鳥取県文化芸術活動支援補助金」という制度がある。これは、鳥取県文化政策課が持っている補助金の制度であり、７つの募集対象事業に対して補助金を交付している。①の「優れた芸術・文化活動支援事業」については、２事業程度募集しており、募集は年２回ある。既に第１回目の募集は終了しており、５～６月頃から第２回目の募集を行うところである。第２回目の募集について、検討いただければと思う。②から⑦の事業については年間、随時募集をしている。刊行物の発行や、周年支援事業、映像作品など、当てはまるものがあれば文化政策課に申請してほしい。募集要項については文化政策課のホームページに掲載しているが、すべての事業について、要項のコピーを用意しているので、関心のある方には会の後にお渡ししたいと思う。

これ以外にも、地域資源を活かしたまちづくりを図る事業や伝統・文化の保存や活動を図る事業などに対して、「トットリズム推進補助金」というものがある。例えば、スタートアップ型のスタート支援について、補助限度額は１０万円、補助率は１０／１０となっており、採択件数も５０件と多くなっている。こちらも非常に間口の広い補助金である。担当課は県の参画協働課となっているが、関心があれば文化政策課を通して担当課にお話をしたいと思う。

補助金について、会館の方でもチラシの配架はしていたが、施設利用の窓口では案内し

ていなかった。職員の方でも情報を共有し、今後、相談があった時には案内したいと考えている。

〇和式のトイレが多く、様々な障がい者や年齢の人が利用するグループなので、洋式トイレが練習室の近くにないのが困る。
→現在、トイレの洋式化を進めている。平成２６年度に梨花ホールのトイレを、２７年度には小ホールのトイレを洋式化した。さらに２９年度は会議棟のトイレの洋式化工事を行っているところである。練習室前通路のトイレについては平成３０年度に洋式化の工事を行う予定となっている。会館１階には、男性用の洋式トイレがなく不便をかけている状況であるが、今のところは多目的トイレを利用してほしい。

〇リハーサル室、ホワイエ（小ホール）の時計が見えづらい。
・・・別紙５に基づいて説明
→これらの時計はデザインを重視したものであり、実用的ではない。特に試験の時などには不便が生じている。新しく見えやすい時計に変えてほしいという意見もあるが、壁面と一体化しているタイプなので更新が難しく、危険性があるわけではないので、更新の優先順位が低い。また、時計が２つあると混乱する可能性があるため、新たにもう一つ見やすい時計を設置するというわけにもいかない。今のところ、見やすい時計の借用希望があった場合に窓口で貸し出しを行っている。今後、工事に伴い壁を改修するようなことがあれば要望したい。

〇懇談会のメンバーが１回ずつ話をできるような流れがあってほしい。
→委員一人ひとりに意見を発言してもらう機会を設けたいと思う。

（会館）
　ここまで説明した内容で分からなかった点や、事前アンケートについての疑問点、バリアフリー化に関することなど、皆様のご意見を頂ければと思う。
　例えば、梨花ホールには車いす席が１０席しかないが、車いすの方がもう少し来られるということが事前に分かれば、車いす席を増やすことが出来る。なかなかこういったことをご存じない方が多いのではないかと思う。ご利用中に、急に車いすの方が増えて対応に困った等、そのようなご意見もあればお聞かせいただければと思う。順番にご意見をお伺いしたい。

（委員）
　前回の会議で質問したので、今回は特にない。また気づいたことがあれば質問させて頂く。

（会館）
　前回の会議が終わった後にオートバイを停める場所についての質問があったが、小型のバイクであれば駐輪場に停めて頂ける。大型のバイクは駐車場内に停めていただければと思う。

（委員）
　駐車場に入るときにゲートバーはあがるのか？

（会館）
　ゲートバーの横のスペースから入って頂けたら良い。

（委員）
　では、空きスペースや端の方に置かせてもらおうと思う。駐車場の１マスをお借りするのは心苦しい。

（会館）
　駐車場内に大型バイクを停められる方も良く目にする。ゲートバーの横に駐車スペースがあるが、入口から近いため、そこにバイクを停められる方がある。これは大型バイクだな（広い駐車スペースが必要だ）、とわかるものについては、駐車場内に停めておられるからといって、こちらから何か言うことはない。遠慮なく停めていただければと思う。

（委員）
　部屋の配置がよく分からないが、第５、第６会議室を１室利用にするのが面倒、という意見があった。１室利用というのはどういう意味か。

（会館）
　第５、６会議室はそれぞれ３０名ずつの会議室であり、間にある壁を端によせることで１室６０名の会議室として利用できる。ただ、その際に、第６会議室に入っている机や椅子、ホワイトボードなどを全て廊下に出す必要があり、利用後も同様の作業を必要とする。

人員が必要であり、時間もかかるため、ご面倒をおかけしている。

（会館）
　第５、第６会議室は、２つの会議室を隔てる壁がレールに沿って移動する仕組みになっている。１室として利用するためには机や椅子など全てを廊下に出す必要がある。その作業に手間がかかるのがデメリットではあるが、６０名の会議室として利用できるのがメリットである。

（会館）
　一番利用希望が多いのは６３席の第４会議室であるが、稼働率が高いので利用できないことがある。第４会議室が空いてない場合に、「少しご面倒ですが・・・」という事で第５、第６会議室の１室利用をご案内している。

（委員）
　お茶会などで展示室を利用させて頂いている。無理なことをお願いしたり、いつも協力してもらっているので、特に意見はない。

（会館）
　いつも展示室の空間を上手にレイアウトされて、素敵なお茶会をされている。一般の方も参加できるお茶会なので、皆さんもイベント情報を確認して、お越し頂ければと思う。

（委員）
　梨花ホールの空調工事を予定されているが、冷暖房の効き具合は改善されるのか。私はそんなに暑さ、寒さを感じない方だが、お客様からは「暑い、寒い」と言われることが多いので。

（会館）
　予定している梨花ホールの空調工事は、ホール内の工事ではなく、楽屋や音響調整室などの工事であるため、ホール内の空調は改善されない。冬場など、連日ホールの利用があれば、空調は効くのだが、例えば１週間程度利用が空いてしまうと、室内の温度が下がってしまい、暖房の効きが悪くなる。ホールは空間が広いため、なかなか暖まらない。朝からめいっぱい温度を上げて暖房を入れても、昼間にやっと１５度～１６度になる程度である。今年の冬も寒かったので、３階席の利用がない場合は天井を下ろし、空間を狭くするなど工夫している。またひざ掛けの貸し出しも行っている。そういったことで対応したい

と思う。

（会館）
　ほかに、車いすの方が急に増えて困られたことはないか？

（委員）
　梅沢さんの公演の際に車椅子席が完売してしまった。ただ、指定席で販売しているところなので、席を取ることもできなかった。

（会館）
　車いす席を増やせることはご存じだったか？

（委員）
　それは後から知った。

（会館）
　ご存じない方が多いと思うので、今後は車いす席が増やせることなども、チケットを作成／販売される前にご案内していかねばならないと思っている。

（委員）
　駐車場の利用に関してだが、自分たちが練習室を利用する日と大きなイベントがある日が重なってしまうと、駐車場が満車になり、駐車できず困る。ホームページ上で満車予想のカレンダーを見て確認してはいるが、自分の駐車スペースを確保するために、練習時間の１時間前に来て確保したりしている。特に、大型楽器がある人は敷地内に車を停められないと困るので、常に駐車場のことを気にしながら練習に通っている。
　先日、自衛隊のコンサート（大きなイベント）と練習日が重なった時に、特別な配慮をして頂いたことがある。レッスンのために、遠方から講師の先生が来られるので、先生の駐車スペースだけは空けて欲しいとお願いして、駐車スペースを確保してもらったが、そういったことがもっと簡単に出来るようになればいいと思う。大きな催しと練習室の利用がかぶっているときは、練習室の利用者のために駐車場も何台か準備して頂ける、ということがあればすごくありがたい。
　もう一点、練習室の利用の時間帯のことだが、練習室の貸出しは午前・午後・夜間の３区分となっている。私たちの団体は４～５名のため、第２練習室くらいがちょうど良いサイズである。第２練習室を予約したいが、既に予約が入っており、やむを得ず少し広い第

３練習室を予約することがある。夜間区分で１８時から予約をしていても、実際に利用する時間はだいたい２０時からになってしまう。練習に来てみたら、利用したいと思っていた第２練習室の利用が既に終わっている、ということが時々あった。せめて夜間だけでも、２区分にしてもらえるとありがたい。当日、急に練習したいと思った時にも気軽に利用できる。値段はそのままでも構わないので、夜間を２区分で利用できるとありがたい。

（会館）

まず、講師の駐車スペースについてだが、だいたい朝から施設の利用されることが多いので、朝のうちにスタッフ（主催）の方で駐車場を確保していただき、確保しているスペースに停められたい方があれば、事情を説明していただくようにお願いしている。今回のご利用は午後からだったので、１３時からの利用に際して、朝９時から来て駐車場を確保し、説明してもらうというわけにもいかなかった。そのため今回は便宜を図った。しかし、朝から駐車スペースを確保しても、満車になれば、「停めさせてほしい」というお客様もおられるので、なかなか駐車場の確保ということは出来ない状況である。講師の駐車スペースについては、１台分くらいはどこかに確保できるようなことを考えたい。

次に、練習室の貸出し時間についてだが、練習室の利用者の方で、小さいお子さんがいらっしゃる場合、１６時～１９時まで使いたい、というようなご希望もある。そういった場合は午後と夜間の区分を借りて頂き、１９時過ぎには練習を終えて帰宅されるという事もある。今回のご意見のように、２１時から練習室を使いたいという意見もあるので、頂いたご意見を参考に、夜間を２区分に分けることを考えてみても良いかと思う。

（会館）

利用料金の設定については事前に県に許可をとる必要があるが、利用時間など管理運営については、指定管理者である団体が決めることが出来る。開館当初の考え方として、練習室で楽器などの練習をする場合、１時間のみの利用は想定していなかった。そのため、練習室やリハーサル室については、区分貸しで良いのではないか、という事になった。しかし、時代とともに練習室の使い方が多様化してきた。おっしゃったように、夜間を２区分にするのが良いのか、会議室のように１時間ごとの時間貸しにするのが良いのかということも含めて、次の指定管理に向けて検討していきたい。今よりも、もっと使い勝手の良い時間設定を考えたいと思う。

（委員）

よさこいの団体なので、いつも第３、第４練習室やリハーサル室を使わせて頂いている。どの施設と比べても県民文化会館が一番使いやすいと思っているので、不便を感じたこと

はない。ただ、第４練習室の鍵の閉まり具合があまり良くないように感じる。
　また、ネット予約はできなくても、予約状況の確認ができたら良いと思う。
　うちの団体はメンバーが４０～５０人位いるので、出来ればリハーサル室を使用したいが、リハーサル室が空いていなければ、人数を絞って第４練習室を使用したりする。そういった場合に、音響を一切使わないのを条件に、他の部屋で練習させて頂けるのであれば、鏡も持ち込むので、そちらを利用したいと思うことがある。現在どの施設でも、鏡がある部屋の需要は高まっており、予約がとりづらい。もし、そのような利用に切り替えられるのであれば、他の団体の利用頻度も上がるのではないか。

（会館）
　まず、練習室の鍵について、昨日も第３練習室の鍵がぐらついており、調子がよくなかった。その都度、施設管理の担当者や業者が点検して調整等を行っているが、経年劣化により交換が必要な時期に来ているようで、調整しても鍵がかからなくなる。申し訳ないが、その都度調整して対応させていただくくので気づかれたら、声をかけてほしい。
　次に、練習室が空いていない場合に会議室を利用されたいという事だと思う。会議室には机や椅子があるが、そちらを原状復帰してもらえるのであればご利用いただける。ただ、練習室と違って時間貸しなので、１時間単位の予約が入っていることが多い。その都度ご相談いただければと思う。
　施設の空き状況については、予約は取れないが「とっとり施設予約サービス」から照会いただける。とりぎん文化会館のホームページから入れるが、検索方法が分かりづらいので、わからないようなことがあれば、また説明させていただく。

（委員）
　駐車場の大きな木の件だが、昔あの場所に女医さんの家があったと聞いたことがある。そのため、この木が剪定されたときは寂しく感じた。「駐車場の高木の折れ枝が怖くて通行できない」という意見があったとのことだが、どのような状況だったのか、なぜこのように剪定されてしまったのかと思う。周辺の文化施設と融合した景観で、日赤病院の患者さんにとっても癒しとなる空間だったのではないかと思うが、剪定されて少し残念に思っていた。
　また、会議室内の段差用のスロープだが、写真のように連続してスロープを並べると、車いすを上げた時に、車いすが上がりきらずに落ちてきてしまうのではないかと心配している。どういったことを想定して車いすのスロープが設定されているのか。
　ステージ上に上がるスロープについては、しっかり固定されれば大丈夫だと思うが、スロープとステージをかませる部分が長くないと危ないように思う。特に電動車いすを使用

する際が危ないと感じる。

最後に、多目的トイレについてであるが、おむつの交換台やベッドが倒れっぱなしになっていると、車いすの方が入れないことがある。障がい者の事を考えるならば、公共施設には、おむつ交換台のない多目的トイレも必要なのではないかと考えることもある。そういう視点で公共施設のあり方を考えていく必要もあると思う。

（会館）

まず、第１会議室横の多目的トイレのことだが、実際にベッドが倒れたままで、車いすの方が入れないという事があった。必要があって取り付けたが、スペースの関係で現在の位置となった。使用した方に戻してもらうという対応しかないので「使用されたら元に戻してください」ということを表示している。

スロープについては様々な種類があるが、色々と試した中で、一番第一会議室に適しているものを選んでいる。段差を上り下りする時に、長いスロープで傾斜角度を小さくする方が、介助者にとっては楽だが、フラットな部分が少ないと危険であるので、一段ごとに一度車いすのタイヤが安定するように、長さ６５㎝のものを選んだ。４段に１枚ものの長いスロープを設置できないかと検証してみたが不可能だったので、１段ごとのスロープを設置することになった。

ステージ用のスロープについてはスペースの問題があり、介助の方がついてギリギリ上がれる傾斜角度になる長さのものを購入している。

（会館）

もともと第１会議室には、後方に車イス席がある。しかし、今回購入したスロープは講師のためのスロープである。会館オープン当時はバリアフリーの発想がなく、講師のためのスロープを設置していなかった。今回のスロープはそのために設置したものであり、介助者が援助しながら上り下りしていただく。

（会館）

このスロープは、県の補助金を活用し購入したものである。一般の事業者でも申請できる。補助金制度を利用される方が多ければ、次年度以降も予算がついていくので、皆様もバリアフリー化を検討されることがあれば、障がい福祉課へ相談いただければと思う。

木の事に関しては、木陰を楽しまれる方もあるので、今後剪定をする際には、事前に告知をして、ご理解いただいた上で剪定を進めていきたいと思う。昨年は折れた枝が車の上に落ち、傷がついたこともあった。人に当たるようなことがあれば、大きな事故に繋がるので安全第一で、と考えている。景観を重視される方にもご理解いただける形で進めてい

けたらと思っている。

（委員）
　壁の時計が見づらいという意見は私が書いたものだが、先日ダンスの先生が「この部屋には時計がないのか？」と尋ねられたことがあった。
　また、私も木の剪定が気になっていたところである。この木は文化的に大切な木であると聞いたことがある。むしろ、そういったことを書いても良いくらいなので、この木を残してもらいたいと思う。
　梨花ホール楽屋にあるトイレが流れづらいが、舞台に流水音が響いたら困る等の理由があるのか？

（会館）
　梨花ホールに音が響くということはない。トイレの水の流れについては確認する。

（会館）
　木については、この冬に剪定したが、枝はすぐに伸びて夏には同じような状態に戻ると聞いている。

（委員）
　ピアノ発表会で小ホールを利用しているが、良くしていただいているので不満等は特にない。ピアノ教室では、大人から子どもまで指導しているが、皆に音楽を聴いてもらえる場所があれば、と思っている。ベーゼンドルファーピアノコンサートのように子ども、大人が気軽に音楽を聴ける場所やイベントがもっと欲しい。
　県外のセミナーやイベントに参加する中で、鳥取にもあったらいいな、と思うものの一つに「音楽遠足」というものがある。個人のピアノの先生が生徒を連れて、電車に乗ってコンサート会場に連れて行くというようなものである。敷居も高くなく、長時間でない（子どもも楽しめる）コンサートがあればいいなと思う。最近は小さな子どもでも参加できるMC を交えるピアニストなども増えている。そういった方をお呼びして、気軽に楽しめるコンサートがあるといいなと思う。
　また、小ホールには反響板がなく音が抜けてしまう。後ろの方にも音が届くように、自分の発表会ではステージを前に張出して、それを下げるようにしている。ステージを下げた時に壁が出来るが、その壁に傷がたくさんある。記念撮影をするときに傷が入り込んでしまうので、見栄えが良くなると良い。

（会館）
　張出は昨年か一昨年に貼り替えたが、その際に塗装しなおしたように思う。通常のステージの側面であるが、再度確認する。

（会館）
　ＭＣつきのピアノコンサートをしてほしいというのはベーゼンドルファーのコンサートについてだろうか。

（委員）
　ベーゼンドルファーのコンサートに限らない。そういった方はたくさんおられるので、お子さんや保護者の方にお勧めしやすい。

（会館）
　ぜひ参考にしたいと思う。ベーゼンドルファーピアノコンサートは主に施設利用課で企画しているので、演奏者の選定や内容の検討の参考となるお話を聞かせていただけるとありがたい。

（委員）
　思い出したのだが、梨花ホールのリノリウムが汚く、破れていたりする。買い替えの時期は決まっているのか。

（会館）
　リノリウムは２５年使っている。リノリウムの端は釘止め等をするので破れているものもある。状態の悪いものは買い替えを検討する。リノリウムは本来、バレエシートではなく、床の建材である。一間もので重量もある。予算のこともあわせて検討する必要がある。

（委員）
　ピアノについてだが、ベーゼンドルファーをリハーサル室でも利用できるように検討するというお話があったが、ベーゼンドルファーの調律は誰でも出来るのか。スタインウェイのように、調律の資格等が必要なのか。

（会館）
　ベーゼンドルファーピアノの調律に資格は必要ないが、誰でも良いというわけにはならない。家庭にあるピアノの調律しかしたことのない調律師に依頼されて、フルコン（フル・

コンサート・グランド・ピアノ）の調律をされても困る。

（委員）
　スタインウェイの調律が出来たら大丈夫、というようなことだろうか。

（会館）
　基準としてはそのような感じになると思う。市内では調律師を指定されているところもある。ピアノのためを思えば同じ調律師が調律するのが一番良いが、指定の調律師があるわけではない。誰でも良いということではなく、ある程度の技量を持ったベテランに頼んでいただきたい。

＜その他＞
●財団の今後のイベント情報
●次回の利用者懇談会は、２０１８年８月下旬を予定

５　閉会

（懇談会当日の様子）